

肺がんCT検診認定機構が定めた更新のための単位認定となる講習会のご案内

胸部エックス線検査研修会(診療放射線技師専門コース)と同時開催

日程：平成26年2月21日(金)9時30分～17時15分

会場：三田 NN ホール

肺がんCT検診認定技師の資格更新のためには、肺がんCT検診認定機構の指定する講習等に参加し、5年間で25単位の取得が義務付けられているところです。「特定非営利活動法人 肺がんCT検診認定機構」は、肺がん検診認定技師の能力を維持・向上のため、肺がんCT検診認定技師の単位認定対象として、全衛連の「胸部エックス線検査研修会(診療放射線技師専門コース)」を指定しておりますのでご案内いたします。

なお、全衛連の研修会は、胸部エックス線検査のレベルアップを目指し、平成26年2月21日～22日の2日コースとして行われるものですが、このうち21日を機構の指定講習として、全衛連と相乗りする形で実施されるものであることを申し添えます。

9：00より 受付開始

9：30～10：30 「じん肺写真の評価区分」及び「胸部 CT 検診における肺気腫」

香川県立保健医療大学 副学長・教授 佐藤 功

10：40～11：40 肺疾患の MDCT の役割 肺がんを中心に

滋賀医科大学医学部 教授 村田 喜代史

11：50～12：50 異常陰影に対する画像処理の影響について

国立病院機構刀根山病院放射線科医長 竹内 規之

12：50～13：40 昼食・休憩

13：40～13：55 肺がん CT 検診認定技師について

京都大学医学部附属病院 診療放射線技師長 東村 享治

14：05～16：05 胸部エックス線写真に描出される基本構造

福井大学名誉教授 伊藤 春海

16：15～17：15 肺癌の CT 診断 ー病理所見の対比を主体にー

神奈川県立がんセンター呼吸器科部長 山田 耕三

途中入室はできませんのでご承知ください。